

(事前説明第 14 号について事務局より説明)

(質疑等の要旨)

質疑なし

(事前説明第 15 号及び 16 号について事務局より説明)

(質疑等の要旨)

委 員 : 振動の予測値についてどのように求めているのか。

事務局 : 予測の条件として、計画後の 4 車線化した断面で車種分類（大型車、小型車）ごとの交通量等を考慮し、令和 12 年度の振動について予測をしている。

委 員 : 予測値について、道路の高さも考慮しているのか。

事務局 : 振動についての予測では高さも考慮しており、道路の高さが高くなれば、振動の値は減少する。また、現在は縦断勾配が大きいため、計画後のゆるやかな道路の断面を考慮した予測となっている。この断面の考慮により、大気質や騒音については、排気ガスや騒音が減少する予測となった。

委 員 : 近隣の住民から現在、騒音などで苦情があるのか。

事務局 : 沿道の方に説明会を行った中で振動に対する要望はあった。振動に対する原因が道路の舗装にあると考え、道路の舗装工事を行った。その結果、数値的な改善が見られ、工事後の説明会では沿道の方から振動がなくなったとの感想をいただいた。